



9月定例会の予定

- 8月31日(金) 開会、議案説明
- 9月4日(火) 議案質疑
- 5日(水) 議案質疑
- 6日(木)～11日(火) 常任委員会
- 14日(金) 常任委員会(採決)
- 18日(火)～20日(木) 一般質問
- 28日(金) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日を除く。日程は変更になる場合があります。
 問合せ議会事務局へ ☎04-2953-1111 内線3311
 FAX04-2955-2396

次号の議会だよりは11月9日発行

市議会を傍聴しませんか

狭山市議会は、本会議・委員会とも、どなたでも傍聴ができます。小さなお子さん連れの方も入場できますので、ぜひ、お越しください。また、手話通訳や要約筆記の派遣をご希望の方は、事前に議会事務局へお問い合わせください。

編集後記

6月は市議会定例会が開催され、遠くロシアの地ではサッカーワールドカップが開催されました。教育関連会社の調査によれば、男子小学生の将来になりたい職業の1位はサッカー選手であり、残念ながら議員は圏外です。
 当市議会としても「子ども議会」の開催などを通じて、議員の仕事の少しでも子どもたちに理解してもらいたいと考えています。そして子どもたちの良き目標となれるように、引き続き研鑽に努めたいと思います。
 (矢馳 記)

委員長	千葉 良秋
副委員長	三浦 和也
委員	西塚 和音
委員	矢馳 一郎
委員	土方 隆司
委員	綿貫 伸子
委員	大沢 えみ
委員	中村 正

広報委員会

市議会の活動

防災力向上のために議員研修会を開催



HUG訓練を通して災害時の避難所運営を擬似体験

6月25日(月)、防災士・埼玉県自主防災組織リーダー養成指導員4名を講師に招き、避難所開設運営HUG訓練を実施しました。

HUG訓練とは、H(hinanzyo避難所)、U(unei運営)、G(gameゲーム)の頭文字を取ったもので、避難所の開設にあたり、本部やトイレなどの施設を適切に配置し、年齢や性別などそれぞれが抱える事情が異なる避難者の受け入れや、避難所で起こるさまざまな出来事にどう対応していくのか擬似体験しました。

次から次へと避難者が訪れるといった想定の中、「全体像の把握ができていないと避難所内の配置がスムーズに決まらない。」「運営本部の立ち上げと避難者の受け入れが同時進行で起こり、大変混乱した。」といった意見がありました。

平常時は自然災害への準備期間であり、地域・学校・行政との密接な連携が必要であると再認識する研修となりました。

子ども議員をオール議会で迎え

子ども・議会体験プログラムに向けて、役割分担や、ポスターなども議員自身が準備しました。議員バッジとして使用する缶バッジは、議員がみんなで手作りをし、オール議会で子ども達を迎える準備をしました。



缶バッジを手作りで作成中

表紙の写真「子ども・議会体験プログラム」を開催

7月25日、小学5・6年生を対象に「子ども・議会体験プログラム」を開催しました。「ふるさと狭山」の市議会のしくみを学ぶ体験プログラムも今年で5回目。19名の子ども議員たちが議長や委員長に扮し、最初は緊張した面持ちだったものの、本会議場で堂々と発言する姿は、将来の狭山を担う「未来の市議会議員」の姿と重なりました。